

Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

平成12年11月14日 作成
平成18年 2月 8日 更新

BOX No.100805

車両情報	トヨタ マークII	平成12年10月~	X11#系	1/3ページ	ES-89Light	Type	N.L.
	マークIIブリット	平成14年1月~				Opt.	
	ヴェロッサ	平成13年7月~					

① 注意事項

- エンジンイモビライザーシステムがメーカーオプションで装着されている車種があります。(1JZ-GTEエンジン...2500ccツインカム24ターボのみ)
- エンジンスターターは、イモビライザー対応モデル(受信機に4極コネクタが付いているモデル)のみ取り付けできます。
- 取り付けの際は、T-1イモビ対応ユニット(EP078)、又はT-6イモビ対応ユニット(EP084)を使用します。(イモビ対応ユニットは、どちらでも使用可能。)
- 詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

- ① ドアロック/アンロックの配線、L端子の配線、及びターボ車でアフターアイドルを使用する場合の注意事項(モードの設定)については、2/3ページを参照してください。

- ① 注意事項(電動パワステリング付き車)
※ドアタイマー機能は使用できません。
(エンジンスターターでアイドル中にキーを差し込んでも、電動チルトステアリングが動かないため)送信機でSTOPを押してエンジンを止めてから、車両にキーを差し込んで下さい。

イモビアンブユニットからの中継
5P白色カブラ

キーシリンダ直付け

T-1 又は T-6 対応ユニット
5Pコネクタを割込接続

専用ハーネス
T118L

- ① キーシリンダカバーを外した中に隠れネジ2本
- ① サイドカバーを外した中に隠れネジ1本

- ① 2WDのTRC/VSC装着車のみ
黒色のC/U内上から2番目
24P黒色カブラ

- ① それ以外の車種
黒色のC/U内上から2番目
16P灰色カブラ

A/T車設定が必要な行のみのみ

(A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)Pレンジに戻す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

止めネジ等
Ⓛ Ⓜ Ⓨ
ナット ビス 隠れビス

① 足踏み式Pブレーキ車
コラムカバー内
6P黒色カブラ
Pブレーキペダルの
1P白色カブラ
Pブレーキ(橙)
赤/黄又は空色

① ホーン(緑)
赤/黄

- ① セキュリティ機能、オートロック機能を使用しない場合は、ここに配線。
(3/3ページの注意事項を確認)
キー照明
2P白色カブラ

① ドア(紫)
赤/白又は白

- ① 白色の場合は、同色の配線が2本あるので、テスターにて必ず電圧を確認すること。

① オートライト(白)
灰
① 機能付き車のみ配線

① セキュリティ機能、オートロック機能を使用する場合は、必ずここに配線。
(3/3ページの注意事項を確認)

- ① 同色(若葉色)の配線が複数あるので、テスターにて必ず電圧を確認すること。

① サイドカバー外して
J/B内の右下側
22P黒色カブラ

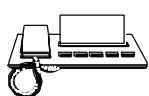
① Pブレーキ(橙)
赤/黄

- ① 2WD/4WDで、配線位置が異なります。

① ~平成16年
12月まで

① ドア(紫)
若葉 Ⓛ

- ① マークIIブリット
平成16年12月以降は、3/3ページを参照してください。



Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

平成12年11月14日 作成

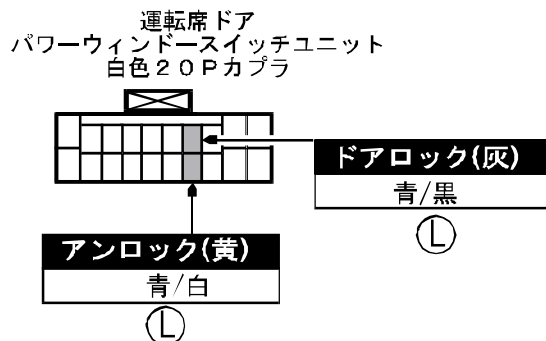
平成18年 2月 8日 更新

BOX No.100805

車両情報	トヨタ マークII	平成12年10月～	X11#系	2 / 3 ページ	ES-89Light	Type	N.L.
	マークIIブリット	平成14年1月～				Opt.	
	ヴェロッサ	平成13年7月～					

❗ ドアロック／アンロックの配線は、運転席ドアのパワーウィンドースイッチユニットのカプラに行います。

(ドアロック・アンロック)



❗ 特有の注意事項 (Lightで以下の機能を使用する場合のみ)

※CN2のドア検出配線を、運転席側J/B内の指定された位置に接続してください。
(1/3、又は3/3ページを参照のこと)

※ドア検出配線を、1/3ページの場合にそのまま接続された場合、以下の機能が使用できません。

- (1) セキュリティ機能が、使用できません。…アイドリング停止時にキー照明が点灯して、セキュリティが作動してしまうため。
- (2) オートロック機能が、使用できません。

❗ 注意事項 (ES-89ProLightのみ)

ターボ車でアフターアイドル機能を使用する場合は、必ず以下の設定手順で、モードの変更を行ってください。

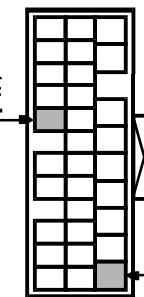
- ① 車両のキースイッチをONする。
- ② リモコンでSTARTとSTOPボタンを同時に押す。(操作音: ピピピッ)
- ③ リモコンでSTOPボタンを押す。(操作音: ピッ)
- ④ リモコンでSTARTボタンを押す。(操作音: ピピッ)
- ⑤ リレーユニットからピー音が出て、リモコン液晶の右下が点滅すれば設定完了。
- ⑥ 車両のキースイッチをOFFして抜く。

※上記の設定 (アフターアイドルモードの変更) を行わないと、アフターアイドル機能を使用時、走行後キーをOFFする際に、車両のセルモータに飛び込みが起きる場合があります。…キーシリンダ内のIGON~ACC間で、STとIGがショートする車両があるため。

❗ L端子の配線先は、エンジンルーム内 (ボンネット内) 正面から見て右側のエンジンコントロールECUです。

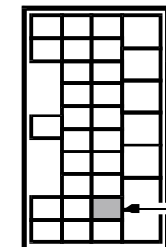
❗ 1JZ-FSEエンジン以外
エンジンコントロールECU
4個ある一番上側の31P白色カプラ

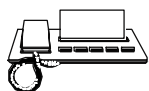
❗ 1JZ-GEと1JZ-GTE
L端子(茶)
青/黒



❗ 1G-FE
L端子(茶)
青/黒

❗ 1JZ-FSEエンジンのみ
エンジンコントロールECU
5個ある中央の32P白色カプラ





車両情報	トヨタ	マークII	平成12年10月～	X11#系	3 / 3 ページ	ES-89Light	Type	N.L.
		マークIIブリット	平成14年1月～				Opt.	
		ヴェロッサ	平成13年7月～					

マークIIブリット 平成16年12月～

① Lightで、セキュリティ機能、又はオートロック機能を使用する場合は、ドア検出ユニット（別売）を1個使用して、CN2のドア検出配線（紫）は、必ず下記の2箇所に分岐接続してください。

